

日本ヘンデル協会 コンサートシリーズ Vol.18

ヘンデル オペラ 「フラーヴィオ」

HWV 16 (1723)

FLAVIO

2015 年 7 月 17 日 (金)

東京文化会館 小ホール

開場：17時30分 開演：18時

Flavio (フラーヴィオ) 村松 稔之
Guido (グイード) 上杉 清仁
Emilia (エミーリア) 加藤 千春
Teodata (テオダータ) 小倉 麻矢
Vitige (ヴィティージェ) 平野 香奈子
Ugone (ウゴーネ) 福島 康晴
Lotario (ロターリオ) 加藤 直紀

音楽監督・演出 原 雅巳
演出助手 川井 佐知子
衣装 藤村 緑
照明 佐久間 淳子

チケット 前売り: 6,500円
当日: 7,000円
会員券: 6,000円
学生券: 4,000円

作曲 G. F. ヘンデル George Frideric Handel (1685-1759)

台本 N. F. ハイム Nicola Haym

The Handel Institute Japan Concert Series Vol.18 Handel opera "Flavio"

お問い合わせ: 日本ヘンデル協会
<http://www.handel-institute-japan.org/>
042-487-8592 (tel/fax)
090-3808-3399

東京文化会館チケットサービス
03-5685-0650 (オペレーター対応)
営業時間 10:00~19:00 (休館日除く)
<http://www.t-bunka.jp>

主催 日本ヘンデル協会
会長 金澤 正剛
助成 公益財団法人
三菱UFJ信託芸術文化財団



フラーヴィオ



Director



原 雅巳 (はら まさみ) 音楽監督・演出

東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。同大学院独唱科修了。オルレアン・コンセルヴァトワール、ジュネーヴ・コンセルヴァトワールを修了。「ふらんすの恋歌」、「パリの悦楽」をリリース。日本ヘンデル協会において演技・歌唱指導を行い、オペラ公演の演出を行う。これまでに「リナルド」「セルセ」「アグリッピーナ」「忠実な羊飼ひ」「パルチノペ」等を演出する。

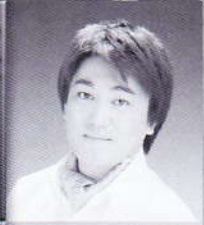
Flauto



村松 稔之 (むらまつ としゆき) カウンターテナー

京都府出身。東京藝術大学音楽学部声楽科を卒業(卒業時にアカンサス音楽賞、同声会賞受賞)。同大学院修士課程独唱科を首席にて修了(修了時に大学院アカンサス音楽賞受賞)。第20回ABC新人オーディション最優秀音楽賞、第16回松方音楽賞奨励賞、第12回千葉市芸術文化新人賞、第29回リトルカメリアコンクール金賞、第24回青山音楽賞新人賞を受賞。声楽を藤花優子、伊原直子、寺谷千枝子の各氏に師事。

Guido



上杉 清仁 (うえすぎ すみひと) カウンターテナー

東京藝術大学大学院修士課程、博士後期課程を修了し博士号(音楽)を取得。スイス・バーゼル音楽大学・スコラカントルムに留学し、G.テュルク、A.ショル両氏のもとで研鑽を積む。2000年国際古楽コンクール(山梨)において最高位受賞。その色彩豊かで柔らかい美声と、的確なテキスト解釈からの深い表現力には定評があり、日本を代表するカウンターテナー歌手として活躍。声楽アンサンブル「ラ・フォンテヴェルデ」メンバー。桜美林大学芸術文化学群音楽専修兼任講師。日本声楽発声学会会員。

Emilia



加藤 千春 (かとう ちはる) ソプラノ

東京藝術大学大学院修士課程オペラ科修了。英国トウニティ音楽院首席卒業。レイランド音楽祭声楽コンクール第1位。新・波の会日本歌曲コンクール入選。モーツァルト作品や「こうもり」「ヘンゼルとグレーテル」「電話」「ラ・カリスト」、フェラーリ「スザンナの秘密」、オフフェンバック「市場のかみさんたち」、木下牧子「不思議の国のアリス」等、オペラ・オペレッタ出演。第九、宗教曲ソリストとしても活動。日本ヘンデル協会、二期会、東京室内歌劇場、横浜シテオペラ会員。

Teodora



小倉 麻矢 (おぐら まや) ソプラノ

声楽を波多野睦美、竹澤嘉明、ジェニファー・スミスの各氏に師事。ロンドン王立音楽大学にて演奏ディプロマ取得。ナショナル・ギャラリーを始めとしてロンドン各地にて演奏活動を行う。声楽教師として後進の指導にあたる他、バロックアンサンブルやファミリーコンサートなど、幅広い活動を展開している。ラモー作曲「ブラデー」、クラリーノ、ヘンデル作曲「デイダミア」デイダミアなど、近年バロック・オペラにも活躍の場を広げる。ヘンデル協会会員

Vittige



平野 香奈子 (ひらの かなこ) ソプラノ

国立音楽大学声楽科卒業。同大学音楽研究所修了、古楽を学ぶ。日本オペラ振興会オペラ歌手育成部修了。イタリアにてオペラワークショップ「フィガロの結婚」にスザンナで参加。「魔笛」パミーナ、「ドン・ジョヴァンニ」ツェルリーナ、「フィガロの結婚」スザンナ等でオペラ出演。一昨年ヘンデル協会公演「デイダミア」にてネレーアを好演。宗教音楽でも演奏活動を行う。日本ヘンデル協会、横浜シテオペラ各会員。

Ugone



福島 康晴 (ふくしま やすはる) テノール

東京音楽大学大学院作曲科修了。大学院修了後バロック音楽に傾倒し、声楽を牧野正人氏に師事。2006年に渡伊。イタリア・ミラノ市立音楽院においてルネサンスのポリフォニーをD.フラテッリに学ぶ。声楽をB.M.カゾーニ、V.マッノの各氏に師事。これまでにイタリアのアンサンブルと数多く共演する他、バロックオペラの出演も多い。昨年2月にはイタリア・バロック音楽を専門に演奏するエクス・ノーヴォ室内合唱団を結成し指揮活動も精力的に行っている。

Lotario



加藤 直紀 (かとう なおき) バリトン

国立音楽大学声楽科卒業。日本オペラ振興会オペラ歌手育成部第9期研究生修了。'94年・'04年にリサイタル開催。声楽を野崎靖智、南條年章、堀野温代、疋田生次郎、クラシックバレエを吉田和人、バロック舞踏を浜中康子の各氏に師事する。日本ヘンデル協会会員、元藤原歌劇団団員、カトリック藤ヶ丘教会オルガニスト、日本讃美歌学会会員。横浜聖光学院教諭。

◎ あらすじ

【二人の重臣と両家の婚礼】

ところは中世北イタリアのロンバルディア王国。国王フラーヴィオには2人の重臣ウゴーネとロターリオがいた。ウゴーネの息子グイードとロターリオの娘エミリアは婚礼を明日に控え、一同は祝賀ムードに包まれている。

【王の恋】

またウゴーネにはテオダータという美しい娘もいて、彼女は廷臣ヴィティージェと秘かな恋仲にある。そうとも知らず、また自分には王妃がいるにもかかわらず、国王フラーヴィオはこのテオダータに恋心を抱いてしまった。君主の気持ちを知った二人は何とか彼の気持ちをくぐらそうと画策する...

【名誉か愛か】

そんな中、属領ブリタニアの長官が老齢のため引退することになった。フラーヴィオ王は軽率にも口先でロターリオに後任を頼んでおきながら、すぐに言を翻してウゴーネを指名してしまう。目の前の昇進を取り上げられたロターリオの怒りはウゴーネへの敵意となった。頬を殴打されて帰ってきたウゴーネに、息子グイードは父の名誉を傷つけた宿敵への復讐を誓うが、それが許嫁エミリアの父だったことを知る...

父の受けた侮辱は晴らされるのか？ 名誉と愛に引き裂かれた二人の運命は？ 王の横恋慕の結末は？ 悲劇と喜劇の絡み合うバロック・オペラの世界にご期待ください。

ヘンデル・インスティテュート・ジャパン・オーケストラ

Fl.	吉澤 徹
Ob.	森 綾香・安里 昌悟
Fg.	鈴木 禎
Vn.	大西 律子 (コンサートマスター)
	関口 敦子
Vn.&Vla.	小林 瑞葉
Vla.	上田 美佐子
Vc.	十代田 光子
Cb.	栗田 涼子
Cemb.	伊藤 明子

「フラーヴィオ」公演に向けての研究会案内

- 1) イタリア語ディクシオン講座 6月20日(土) 場所未定 14:00-17:00 講師: エルマンノ アリエンティ (慶應義塾大学イタリア語講師)
- 2) 台本から見たオペラ「フラーヴィオ」 6月28日(日) 場所時間未定 講師: 諏訪 幹子、原 雅巳
- 3) 歴史と政治から見た「フラーヴィオ」、「フラーヴィオ」の演出と音楽について 7月4日(土) 場所時間未定 講師: ミケ尻 正、原 雅巳